

2016年7月29日

株式会社 富士キメラ総研
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
12-5 小伝馬町YSビル
TEL.03-3664-5839 FAX.03-3661-1414
<http://www.fcr.co.jp/>

広報部 03-3664-5697
<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>

自動車、交通インフラなどを有望用途市場とする

注目コネクタの世界市場を調査

2020年予測

注目コネクタの世界市場（汎用・専用コネクタ17品目）2兆8,453億円

・・・自動車用コネクタが車載電装化の進展に伴い、

また、インターフェース用コネクタ（USB）がUSB Type-Cの需要増加により拡大

マーケティング&コンサルティングの株式会社富士キメラ総研（東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 田中 一志 03-3664-5839）は、自動車、交通インフラ、医療機器、ロボットなどに搭載される電子回路や、電子機器などにおいて配線の脱着を可能とする、注目のコネクタの世界市場について調査した。

その結果を報告書「**2016 コネクタ関連市場の現状と将来展望**」にまとめた。

この報告書では、汎用コネクタ12品目と専用コネクタ5品目のほか、コネクタ関連材料として基材、端子材料など3品目、コネクタ関連製品としてワイヤハーネス、通信ケーブルなど3品目を調査対象とした。また、コネクタのアプリケーション分野から9品目、注目業界/用途としてデータセンター、IoTなど6分野を取り上げ、市場動向をまとめた。

注目コネクタの世界市場（汎用・専用コネクタ17品目）

	2016年見込	2020年予測	15年比
汎用コネクタ	7,292億円	8,530億円	110.5%
専用コネクタ	1兆8,696億円	1兆9,923億円	110.6%
合計	2兆5,989億円	2兆8,453億円	110.6%

四捨五入して億円単位にしている

汎用コネクタでは、民生機器と産業機器で採用されるコネクタを対象とした。民生機器向けは、インターフェース用コネクタ（USB）において新規規格のUSB Type-Cの採用が増加しており、2016年から大きく伸びるとみられる。産業機器向けは、製造業において人件費削減、低コスト化、生産性向上の観点からロボットの導入が増加しており、伸びている。また、防水、耐腐食性、耐熱性などの特殊な性能が要求されることから、カスタム製品の比率が高く、単価も上昇している。

専用コネクタでは、自動車向けと鉄道インフラ向けのコネクタを対象とした。自動車向けの割合が圧倒的に高い。車載電装化の進展に伴い、1台当たりのコネクタ搭載数が増加しており、今後も伸びるとみられる。また、自動車周辺では、水素ステーションや充電スタンドなど、交通インフラ整備が進むことにつれ、使用されるコネクタの需要増加が予想される。水素充てん用プラグ・カップリング・レセプタクルは、水素ステーション建設やFCVの増産で伸びるとみられる。電気自動車用急速充電コネクタは、2017年以降国内市場においてリプレイス需要が期待される。

<注目の市場>

自動車用コネクタ

	2016年見込	2020年予測	15年比
	1兆6,832億円	1兆7,591億円	107.9%

自動車用のコネクタとして、ワイヤハーネスの両端に採用されるワイヤハーネス用と、ECU外部接続用を対象とした。

車載電装品の増加によってECU、センサー、ワイヤハーネスの搭載個数が増加しており、コネクタも伸びている。特にワイヤハーネス用の割合が大きく、市場をけん引している。ワイヤハーネス用は海外では、規格化されており、汎用製品となっているが、国内では今後規格化が進められるとみられる。

ECU外部接続用コネクタはワイヤハーネス用に比べサイズも大きく、エンジンマネージメントECUなどではピン数が多く、高価格である。今後も制御系の機能付与が進むことにより、さらにピン数は増加していくとみられる。

インターフェース用コネクタ（USB）

2016年見込	2020年予測	15年比
884億円	1,816億円	197.4%

インターフェース用コネクタ（USB）としてUSBコネクタを対象とした。

USBコネクタは、データインターフェースのもっとも一般的な規格であり、ほとんどの電子機器に採用されている。2015年は、用途として最も実績が大きいPC向けが低迷したことに加え、タブレット端末など、スマートフォン以外のモバイル機器向けも落ち込んだことで、市場が縮小した。

2015年後半から製品採用がスタートしたUSB Type Cは、大容量の電源供給や映像信号と情報信号が同時に供給可能なAlternate Modeを兼ね備えており、今後はPCやスマートフォンなどのモバイル機器での切り替えと、従来USBコネクタを採用していなかった黒物AV機器やAC電源などへの採用が進むとみられ、市場は拡大すると予想される。

<調査対象>

汎用コネクタ		
狭ピッチB Bコネクタ	FPCコネクタ	細線同軸コネクタ
丸型コネクタ	丸型防水コネクタ	インターフェース用コネクタ（HDMI）
インターフェース用コネクタ（USB）	SASコネクタ	SATAコネクタ
高周波同軸コネクタ	カード用コネクタ	光コネクタ
専用コネクタ		
水素充てん用プラグ・カップリング・レセプタクル	電気自動車用充電コネクタ（急速）	
PVコネクタ	自動車用コネクタ	
鉄道用コネクタ		
コネクタ関連材料		
コネクタ基材	コネクタ端子材料	光フェルール
コネクタ関連製品		
ワイヤハーネス	通信用ケーブル	アクティブ光ケーブル（AOC）
コネクタアプリケーション		
スマートフォン	TV	ノートPC
デジタルカメラ	カーエレクトロニクス	産業機械
医療機器	ロボット	アミューズメント機器

注目業界 / 用途分析		
データセンター	通信インフラ・無線基地局	スマートエネルギー
自動運転・自動走行システム	IoT・ビッグデータ	4K8K

<調査方法>

富士キメラ総研専門調査員によるヒアリング及び関連文献、データベース活用による調査・分析

<調査期間>

2016年2月～6月

以上

資料タイトル : 「2016 コネクター関連市場の現状と将来展望」

体 裁 : A4判 238頁

価 格 : 150,000円+税

CD-ROM付 160,000円+税

発 行 所 : 株式会社 富士キメラ総研

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル

TEL:03-3664-5839(代) FAX:03-3661-1414

URL:<http://www.fcr.co.jp/>

e-mail:info@fcr.co.jp

調査・編集 : 研究開発本部 第一研究開発部門

TEL:03-3664-5839

FAX:03-3661-1414

この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL:<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>